

市川市立 南行徳小学校学校だより



南行通信

～やさしさいっぱい 夢いっぱい 元気いっぱい～

市川市立南行徳小学校

令和6年5月9日

校長 中村 由美子

5月になりました。

新年度が始まり、ひと月が経ちました。お子さんのご家庭での様子はいかがでしょう。

朝、校門であいさつをしていると、子どもたちの様々な姿が見られます。新しい友達、新しい教室に慣れつつあり、笑顔が多く見られるようになってきました。こうして子どもたちが笑顔で安全に元気に登校してくることができるのも、毎朝、子どもたちの安全を見守ってくださる保護者の皆様、地域のパトロール隊の方々のおかげです。心より感謝申し上げます。

さて、運動会に向けて練習が始まります。今年の運動会では、応援団が復活します。6年生しか全校での応援を経験したことがなく、手探りでの活動となります。コロナ禍以前の応援を復活させつつ、今の子どもたちだからこそできる応援を行っていきます。各学年の競技や演技では、練習の過程で友達と力を合わせる喜びや一生懸命やり切った達成感など、運動会までの過程でしか味わえない経験をし、さらにたくましく成長して欲しいと願っています。難しいことやうまくいかないこともあると思います。そんな時は「うまくいかないこともあるよ」「うまくできなくてもいいんだよ」と励ましていただけたらと思います。一人一人のがんばりを応援していきます。

安全について

1月に能登半島地震が起き、また、千葉県では2月下旬から「スロースリップ」による地震があり、政府の地震調査委員会や気象庁は「今後も震度5弱程度の強い揺れが観測される可能性がある」と呼びかけています。いつ大きな地震がきてもおかしくない状況です。そんな中、4月16日に、避難訓練を行いました。子供たちは、各教室から静かに速やかに校庭へ避難することができました。また、5月1日のブロック合同引き渡し訓練では、大雨警報が出たことを想定した引き渡し方について訓練をしました。ご協力ありがとうございました。震度5弱以上の地震が起きた時も引き渡しとなります。今後も様々な危機を想定し、子供たちの危険に対応する力を育めるよう指導していきます。



ありがとう
ございました

前回の学校だよりで「ご家庭で読まなくなった本をいただけませんか」とお願いしたところ、早速多くの本を持ってきていただきました。現在、どの本をどの学級文庫へ持っていかうかと検討中です。学級文庫のパワーアップに向け、準備が進んでいます。今後も「読まなくなった本」がありましたら、お子様を通して校長室までお持ちください。